

■目次

■平成26年第1回定例会【3月議会】

- 当初予算…………… P2～3
- 議案質疑のあらまし…………… P4～5
- 一般質問…………… P6～9

■議会の新たな構成……………P10～11

■議会だよりギャラリー……………P12



「むら」づくりサポーター

中山地区において、県内外からのサポーターが、「きのこ」の植菌から収穫、そして雪月火などの様々なイベントを地区住民と共に体験する事業で、5月25日にその第一弾となる、「なめこ植菌体験」が行われました。

26年度当初予算を可決

26年度一般会計当初予算は、「安心・安全な環境づくりの推進」や「住み良さを実感できる町づくり」などを目標に、下記の町長公約関係事業が盛り込まれ、前年度比5千万円減の予算となりました。



◇平成26年度会計別当初予算額

会計名	予算額	増減額(対25年度)	増減率
一般会計	44億5000万円	5000万円 ↓	1.1% ↓
特別会計	国民健康保険	9億9000万円	1000万円 ↑
	後期高齢者医療	7177万8千円	255万円 ↑
	介護保険	7億3315万4千円	3350万7千円 ↑
	簡易水道事業	2億1696万3千円	246万3千円 ↓
	農業集落排水事業	2694万5千円	194万円 ↑
	宅地分譲事業	602万円	10万3千円 ↑
合計	64億9486万円	436万3千円 ↓	0.1% ↓

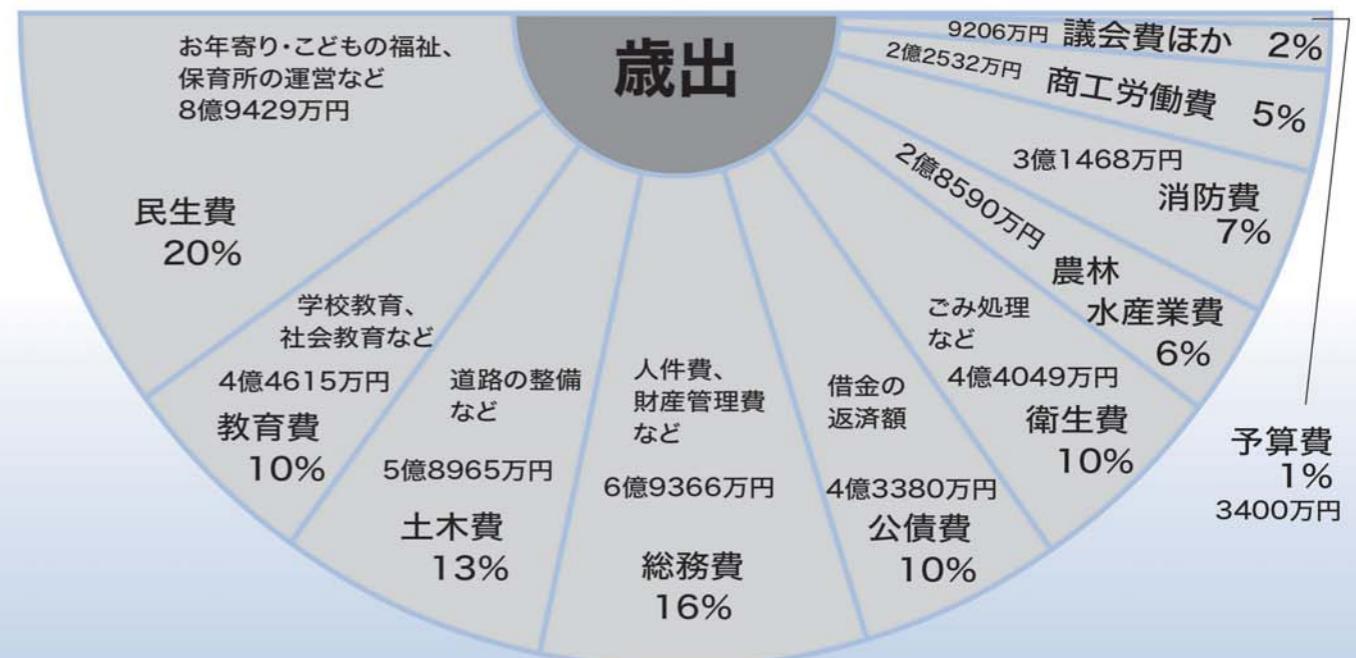
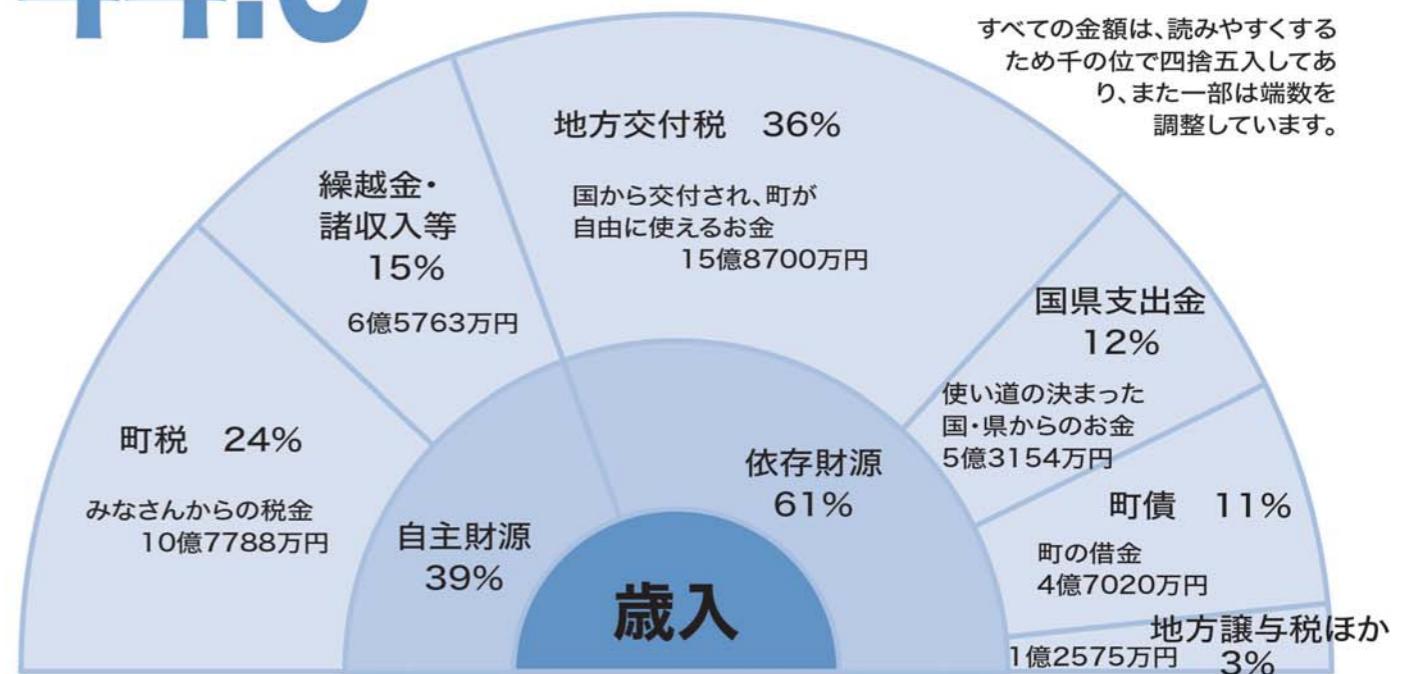
3月11日から19日にかけて3月定例議会が開かれ、26年度当初予算や条例の制定・改正などの町長提出議案43件と、議員提出議案3件の全てについて可決しました。

一般質問には4名の議員が登壇し、町政の諸問題について町の考えをただしました。



26年度一般会計当初予算

44.5 億円の内訳



提出された主な議案

26年度一般会計当初予算の質疑

【町提出議案】

- ▼専決処分の承認（一般会計及び特別会計補正予算）
- ▼過疎地域自立促進計画の変更
- ▼特別報酬等審議会条例の一部改正
- ▼公有財産審議会条例の一部改正
- ▼振興計画審議会条例及び下郷町定住促進計画審議会条例の廃止
- ▼消防団設置等に関する条例の一部改正
- ▼支援費支給条例の廃止
- ▼地域安全条例の一部改正
- ▼小学校入学祝金支給条例の設定
- ▼河川流水占用料等徴収条例及び町公共用財産使用等条例の一部改正
- ▼道路占用料徴収条例の一部改正
- ▼心身障害児就学指導審議会条例の一部改正
- ▼社会教育委員設置条例の一部改正
- ▼いじめ問題対策連絡協議会等設置条例の設定
- ▼特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
- ▼町道の路線変更
- ▼25年度補正予算（一般会計及び特別会計5件）
- ▼26年度当初予算（一般会計及び特別会計6件）
- ▼指定管理者の指定について（12件）
- 【議員提出議案】
- ▼議会委員会条例の一部改正
- ▼福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の提出
- ▼議会広報編集特別委員会を廃止する決議

【企業誘致の経済効果は

問 企業誘致における経済効果について試算しているのか。
答 (株)香精については、事業費約3億で固定資産税が約200万円と計算されますが、特区による5年間の減免をし、その75%が交付税で措置されます。雇用人数は20人で、そのうち12、3人は下郷町からの雇用と聞いています。

【定住促進住宅の進捗は

問 進捗状況はどれくらいか。
答 実施設計委託費、敷地造成費が計上されています。現段階で1棟12戸を2棟、構造は鉄筋コンクリート2階建て、間取りについては、妻帯者向けが3LDK、単身者については2LDKを計画しています。

【ふるさと納税者に対する贈り物は

問 寄付金をもらった人に対し、物産品とか特産品などを贈る考えはあるか。
答 26年度で、ふるさと納税者に対し、金額に応じて特産品を贈呈する予算を計上します。5万円から10万円未満の寄付者に對しては3千円程度の特産品、10万円以上の寄付者に對しては5千円相当の特産品となる予定です。

【道の駅しもごうの水不足対策は

問 ポーリングをして井戸を掘るなどの工法も視野に入れて早めに検討を行い、安い経費で効率的な事業執行をしていただきたい。

【26年度一般会計補正予算の質疑

▼生活路線バスの工夫は

問 生活バス路線の赤字が毎年増えているが、バスの時間帯や本数等工夫しているのか。

答 7系統でバスを運行しています。小学校、中学校の通学時間に時刻が組んでいますが、日中は便をなくし、検討をくわえながら運行しています。

▼防災無線の全戸配布は

問 防災無線戸別受信機の全戸配布完了はいつ頃か。

答 購入するくらいの金額が修理費でかかるので、補充充分として購入予定です。戸別受信機を全戸配布の予定は今のところない。

▼ふるさと納税者に対する贈り物は

問 寄付金をもらった人に対し、物産品とか特産品などを贈る考えはあるか。

答 26年度で、ふるさと納税者に対し、金額に応じて特産品を贈呈する予算を計上します。5万円から10万円未満の寄付者に對しては3千円程度の特産品、10万円以上の寄付者に對しては5千円相当の特産品となる予定です。

▼道の駅しもごうの水不足対策は

問 ポーリングをして井戸を掘るなどの工法も視野に入れて早めに検討を行い、安い経費で効率的な事業執行をしていただきたい。

答 渇水となるのは10月及び11月の連休頃でしたが、昨年は渴水しなかつた経緯があります。

当初は旭田簡易水道からのポンプアップを考えましたが、昨年は渴水しなかつた経緯があります。

また渴水となつた場合は、給水タンクによつて処置するなど、万全の対策を行なうこととします。

◆教育委員会委員

五十嵐紀子氏（湯野上）の任命に同意

人事

陳情

五十嵐紀子氏（湯野上）の任命に同意

陳情



▼観光施設次世代自動車充電インフラ整備事業

問 設置予定の電気自動車充電設備に、メーカーの補助があると聞いています。どのメーカーの車種しか充電できないのか。

答 トヨタ、日産、三菱、ホンダの自動車メーカー4社が企業体をつくり、そこに経済産業省が補助しています。その4社の車であれば充電できるようですが、

▼生活路線バスの工夫は

問 生活バス路線の赤字が毎年増えているが、バスの時間帯や本数等工夫しているのか。

答 7系統でバスを運行しています。小学校、中学校の通学時間に時刻が組んでいますが、日中は便をなくし、検討をくわえながら運行しています。

【25年度一般会計補正予算の質疑

▼ふるさと納税者に対する贈り物は

問 寄付金をもらった人に対し、物産品とか特産品などを贈る考えはあるか。

答 26年度で、ふるさと納税者に対し、金額に応じて特産品を贈呈する予算を計上します。5万円から10万円未満の寄付者に對しては3千円程度の特産品、10万円以上の寄付者に對しては5千円相当の特産品となる予定です。

▼道の駅しもごうの水不足対策は

問 ポーリングをして井戸を掘るなどの工法も視野に入れて早めに検討を行い、安い経費で効率的な事業執行をしていただきたい。

答 渇水となるのは10月及び11月の連休頃でしたが、昨年は渴水しなかつた経緯があります。

当初は旭田簡易水道からのポンプアップを考えましたが、昨年は渴水しなかつた経緯があります。

また渴水となつた場合は、給水タンクによつて処置するなど、万全の対策を行なうこととします。

件名	提出者住所氏名	付託した委員会	審査結果
町道湯野上小野線無散水消雪施設の設置に関する陳情	下郷町大字湯野上字居平甲188 小野区長 星 紀夫	産業厚生	継続審査
福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情	南会津町田島字後原甲3531-1 日本労働組合総連合会福島県連合会南会津地区連合会議長 渡部訓正 外1名	産業厚生	採択

▼認知症の問題対策は

たが、建屋だけの落成式で、製造機器についてはあと2年かかるそうです。固定資産税の話には至っておりません。計画上は、37人ほどの採用を予定しています。

【教育委員会委員の任命に同意】

問 全国的に問題となつている認知症対策に定資産税の話には至っておりません。計画上は、37人ほどの採用を予定しています。

【定住促進住宅の進捗は

問 進捗状況はどれくらいか。
答 実施設計委託費、敷地造成費が計上されています。現段階で1棟12戸を2棟、構造は鉄筋コンクリート2階建て、間取りについては、妻帯者向けが3LDK、単身者については2LDKを計画しています。

【ふるさと納税者に対する贈り物は

問 寄付金をもらった人に対し、物産品とか特産品などを贈る考えはあるか。

答 26年度で、ふるさと納税者に対し、金額に応じて特産品を贈呈する予算を計上します。5万円から10万円未満の寄付者に對しては3千円程度の特産品、10万円以上の寄付者に對しては5千円相当の特産品となる予定です。

【道の駅しもごうの水不足対策は

問 ポーリングをして井戸を掘るなどの工法も視野に入れて早めに検討を行い、安い経費で効率的な事業執行をしていただきたい。

答 渇水となるのは10月及び11月の連休頃でしたが、昨年は渴水しなかつた経緯があります。

当初は旭田簡易水道からのポンプアップを考えましたが、昨年は渴水しなかつた経緯があります。

また渴水となつた場合は、給水タンクによつて処置するなど、万全の対策を行なうこととします。

ここを問う

室井亜男議員の一般質問

町政



J.A.農産物直売所「よらっしえ」の入り口が狭く、大型バスが入れないことが、拡張して入りやすくなれば、農産物の売り上げも伸び、農村の暮らしも豊かになります。生活保護受給世帯への町における年間総支給額について保健福祉事務所に進達します。生活保護の受給の可否及び支給額の決定等は、すべて県で行っています。

答 町では、申請を受けると調査書を作成して保健福祉事務所に進達します。生活保護の受給の可否及び支給額の決定等は、すべて県で行っています。

問 本町の生活保護受給世帯への年間総支給額はいくらか。また町はどうのように監視しているのか。

質問 生活保護世帯の監視方法は

答弁 県保健福祉事務所が定期的に訪問

ここを問う

猪股謙喜議員の一般質問

町政



猪股謙喜議員の一般質問

質問 災害時における相互応援に関する協定の概要は

答 救援用物資の提供や職員の派遣など、特に要請のあつたもの

村と協議を重ねながら今回の締結となりました。

応援内容の主なものは、食糧、飲料水、生活必需品、救援用物資の提供及び斡旋、救助活動に必要な車両の貸与並びに応急対策用品の提供及び斡旋、被災者の一時収容のための施設の提供及び斡旋、救助及び応急復旧に必要な職員の派遣、ボランティアの派遣などです。

西白河郡4町村については、西郷村から要請があり、昨年8月に協定に向けた担当者会議、その後担当課長会議等を開催しながら今回の締結となりました。

また三条市については、昨年11月に三条市と南会津地方広域市町村圏組合とで消防の相互応援協定に関する協定が締結されたことを契機に、三条市長及び郡内の町村長から、防災相互応援協定も必要との意見が出されていました。その後、三条市長より協定の依頼があり、郡内の町

道の駅しもごう、下郷物産館は避難者の立ち寄り、災害派遣の集合場所としての機能を強化すべきではないか。

答 平成16年の新潟県中越地震で当時県内や県外の道の駅が避難所や災害復旧拠点として活用されました。道の駅が避難施設

質問 2月14日から15日にかけての大雪で、除雪の遅れによる町民の不満があつた。この時の町長と職員の対応は

答 業者委託による除雪車17台、町直営の除雪車4台を稼働させ、計21台で対応しました。雪質が湿気を含んだ重い雪のため、通常の何倍もの時間を費しました。職員も早朝から出勤し、職員自ら除雪を行った路線もありました。

また15日は中山の雪月火が行われる日であり、町長が行われる日であり、町長

大雪警報により警戒配備態勢とした

2月の大雪時における町長と職員の対応は

となれば、情報提供装置、非常用電源、非常用トイレ等の整備も必要となります。今後道の駅や物産館を避難施設整備等とするには

多くの予算が必要となることから、関係機関と協議し、検討会を設けて進めたと思います。

質問

『よらっしえ』入口付近の道路を拡張する考えは

答弁 関係機関及び地権者等と協議し調査をすすめたい

問 J.A.農産物直売所「よらっしえ」の入り口が狭く、大型バスが入れないことが、拡張して入りやすくなれば、農産物の売り上げも伸び、農村の暮らしも豊かになります。

農家の会員の方が希望を持ってるので、広くしてほしい。あわせて、大沢集落にいたる町道についても県との協議の上、入り口を拡張してほしい。

質問

保健師の家庭訪問を増やし透析予防の強化を

答弁 検診結果説明会を開催し家庭訪問を強化していく

問 南会津郡内の町村ごとの透析患者数と透析患者一人当たりの年間の医療費はどのくらいか。透析患者数が他町村よりも割に多いと聞いているが、どんな原因が考えられるか。保健師の家庭訪問をもつと増やし、予防に力をいれるべきではないか。

答 透析患者の数は、南会津町で41人、只見町で11人、檜枝岐村がゼロで、下郷町は21人となっています。

人口比率で比較すると、南会津町では約430人に1人の割合で、全国の比率よりも低く、福島県と同等の比率となっています。只見町は420人に1人で、下郷町は約300人に1人の割合となっています。下郷

質問

『よらっしえ』入口付近の道路を拡張する考えは

答弁 関係機関及び地権者等と協議し調査をすすめたい

問 J.A.農産物直売所「よらっしえ」の入り口が狭く、大型バスが入れないことが、拡張して入りやすくなれば、農産物の売り上げも伸び、農村の暮らしも豊かになります。

農家の会員の方が希望を持ってるので、広くしてほしい。あわせて、大沢集落にいたる町道についても県との協議の上、入り口を拡張してほしい。

質問

道の駅しもごう、下郷物産館は避難者の立ち寄り、災害派遣の集合場所としての機能を強化すべきではないか。

答 この場所は、車両の出入りがしにくいところと認識しています。

今後、道路管理者である南会津建設事務所及び県公安委員会と協議をし、調査を進めたいと思います。

質問

保健師の家庭訪問を増やし透析予防の強化を

答弁 検診結果説明会を開催し家庭訪問を強化していく

問 南会津郡内の町村ごとの透析患者数と透析患者一人当たりの年間の医療費はどのくらいか。透析患者数が他町村よりも割に多いと聞いているが、どんな原因が考えられるか。保健師の家庭訪問をもつと増やし、予防に力をいれるべきではないか。

答 透析患者の数は、南会津町で41人、只見町で11人、檜枝岐村がゼロで、下郷町は21人となっています。

人口比率で比較すると、南会津町では約430人に1人の割合で、全国の比率よりも低く、福島県と同等の比率となっています。只見町は420人に1人で、下郷町は約300人に1人の割合となっています。下郷

町は高い比率となっています。

早期発見には検診が重要です。町では、特定健康診査の血液検査項目に、国では示していないクレアチニンと尿酸の項目を町独自の追加項目として、追加しています。

今年から、検診の結果説明会を全地区で開く予定で、異状のある方については、家庭訪問を強化し、実施したいと思います。

は、自宅で天気予報を注視し、大雪警報が出される見込みであったところから、早めに役場に職員を待機させました。

大雪警報が出てから各担当職員が道路情報や鉄道情報の収集にあたり、町道の除雪対応や防災無線、町ホーミング掲載による国県道の通行止めの情報提供に努めました。

このように、当日は警戒配備態勢として生活課長が無線、町ホーミング掲載による国県道の通行止めの情報をとったところであります。

町長と連絡をとりあい指揮をとったところであります。このように、当日は警戒配備態勢として生活課長が無線、町ホーミング掲載による国県道の通行止めの情報をとったところであります。

は、自宅で天気予報を注視し、大雪警報が出される見込みであったところから、早めに役場に職員を待機させました。

大雪警報が出てから各担当職員が道路情報や鉄道情報の収集にあたり、町道の除雪対応や防災無線、町ホーミング掲載による国県道の通行止めの情報提供に努めました。

このように、当日は警戒配備態勢として生活課長が無線、町ホーミング掲載による国県道の通行止めの情報をとったところであります。

町長と連絡をとりあい指揮をとったところであります。このように、当日は警戒配備態勢として生活課長が無線、町ホーミング掲載による国県道の通行止めの情報をとったところであります。

は、自宅で天気予報を注視し、大雪警報が出される見込みであったところから、早めに役場に職員を待機させました。

大雪警報が出てから各担当職員が道路情報や鉄道情報の収集にあたり、町道の除雪対応や防災無線、町ホーミング掲載による国県道の通行止めの情報提供に努めました。

このように、当日は警戒配備態勢として生活課長が無線、町ホーミング掲載による国県道の通行止めの情報をとったところであります。

は、自宅で天気予報を注視し、大雪警報が出される見込みであったところから、早めに役場に職員を待機させました。

大雪警報が出てから各担当職員が道路情報や鉄道情報の収集にあたり、町道の除雪対応や防災無線、町ホーミング掲載による国県道の通行止めの情報提供に努めました。

このように、当日は警戒配備態勢として生活課長が無線、町ホーミング掲載による国県道の通行止めの情報をとったところであります。

町長と連絡をとりあい指揮をとったところであります。このように、当日は警戒配備態勢として生活課長が無線、町ホーミング掲載による国県道の通行止めの情報をとったところであります。

は、自宅で天気予報を注視し、大雪警報が出される見込みであったところから、早めに役場に職員を待機させました。

大雪警報が出てから各担当職員が道路情報や鉄道情報の収集にあたり、町道の除雪対応や防災無線、町ホーミング掲載による国県道の通行止めの情報提供に努めました。

このように、当日は警戒配備態勢として生活課長が無線、町ホーミング掲載による国県道の通行止めの情報をとったところであります。

は、自宅で天気予報を注視し、大雪警報が出される見込みであったところから、早めに役場に職員を待機させました。

大雪警報が出てから各担当職員が道路情報や鉄道情報の収集にあたり、町道の除雪対応や防災無線、町ホーミング掲載による国県道の通行止めの情報提供に努めました。

このように、当日は警戒配備態勢として生活課長が無線、町ホーミング掲載による国県道の通行止めの情報をとったところであります。

町長と連絡をとりあい指揮をとったところであります。このように、当日は警戒配備態勢として生活課長が無線、町ホーミング掲載による国県道の通行止めの情報をとったところであります。

は、自宅で天気予報を注視し、大雪警報が出される見込みであったところから、早めに役場に職員を待機させました。

大雪警報が出てから各担当職員が道路情報や鉄道情報の収集にあたり、町道の除雪対応や防災無線、町ホーミング掲載による国県道の通行止めの情報提供に努めました。

このように、当日は警戒配備態勢として生活課長が無線、町ホーミング掲載による国県道の通行止めの情報をとったところであります。

ここを問う

星 輝夫議員の一般質問

町政

質問
答弁
希望者への情報提供を行い、定住につなげていく

質問
答弁
複数の施策組み合わせで、新たな農業援助の形とする

質問
答弁
減反補助金減額分の一部を補助できないか

議会の構成かわる

新体制始動

平成二十六年三月
定例会において、すべての議案の審議が終了後、議会の構成がえが行われ、新しい体制が決定しました。

選挙の結果、
◇新議長に
佐藤一美議員

◇新副議長に
小玉智和議員
が選出されました。

また、各常任委員会・議会運営委員会の構成の変更や、一部事務組合議会議員などの改選も行われました。

議長就任あいさつ

このたび、議員各位のご推举を得て議長の要職を担うこととなり、誠に身に余る光栄でございます。



現在、わが町は、東日本大震災や原発事故の影響による風評被害払拭対策や、若者が定住できるための雇用等の対策、そして少子高齢化による福祉対策など、喫緊の課題が山積しております。

一方、既存企業や新規企業による工場や特別養護老人ホームの新設など、雇用や福祉施策に明るい話題もあり、期待が寄せられているところであります。

また、会津縦貫南道路「小沼崎バイパス」がよいよ着工され、国直轄権限代行事業となつた「湯野上バイパス」も含めて、国や県に対して早期開通に向けての働きかけを町とともにに行っていきたいと思っております。

下郷町議会議長 佐藤一美

(○番号は議席番号)

議長	委員	① 星 正延	副委員長	委員長	議会運営委員会委員	委員長	総務文教常任委員会
		議会広報常任委員会委員 南会津地方広域市町村圏組合議員		議会広報常任委員会副委員長 南会津地方環境衛生組合議員 公有財産審議会委員			
	委員	⑫ 佐藤一美	委員	⑥ 星 政征	委員	② 佐藤孔一	委員長
		南会津地方広域市町村圏組合議員 南会津地方環境衛生組合議員		公有財産審議会委員			
	副議長	⑧ 室井亞男	副委員長	委員長	議会運営委員会副委員長	委員長	産業厚生常任委員会
		南会津地方環境衛生組合議員					
	委員	⑪ 小玉智和	委員	⑩ 星 輝夫	副委員長	⑤ 佐藤盛雄	委員長
		議会運営委員会委員		議会広報常任委員会委員 公有財産審議会委員			
	副議長	⑦ 猪股謙喜	委員	④ 星 嘉明	委員		
		議会広報常任委員会委員長 南会津地方広域市町村圏組合議員		南会津地方環境衛生組合議員 公有財産審議会委員			



5月27日

いよいよ着工 国道118号 小沼崎バイパス

会津縦貫南道路となる国道118号小沼崎バイパス起工式が開催され、佐藤雄平知事らが鍬入れを行いました。

342.5mの橋梁と691mのトンネルとなり、国直轄権限代行事業となる湯野上バイパスも含め、早期開通が期待されます。

3月11日

佐藤盛雄議員 全国町村議會議長会表彰

佐藤盛雄議員が、27年以上にわたる地方自治振興への功績に対して、全国町村議會議長会より表彰されました。

平成26年3月定例会の席上、町議会佐藤孔一議長より表彰状の伝達が行われました。



議会を傍聴しませんか

町議会定例会は3月・6月・9月・12月に開かれます。
お問い合わせは町議会事務局(69-1123)まで

議会広報常任委員会

委員長 猪股謙喜
副委員長 佐藤 勤
委 員 山田 武
委 員 星 漢夫

(猪股謙喜)

いの度、議会広報常任委員長に選任されました。議会や議員活動を丁寧にお伝えでもあります。

新年度予算も執行され、町職員人事もその半数が対象となり、議会事務局では星主任主査から大竹議事調査係長に代わらました。

満開の桜で祝福された下郷町のスタート。その航海が、順風満帆であるといひ、そして皆様のご健勝をお祈りいたしました。

編
集
後
記